

あつちの国に帰るまでには、あつちの国を救え



KING'S FIELD

SLPS 00069

©1995 From Software, Inc.

PlayStation and PlayStation are Trademarks of Sony Computer Entertainment Inc.

WARNING: All Rights Reserved. Unauthorized duplication is a violation of applicable laws.



K I N G ' S F I E L D

Contents

I. 基本操作	8
1. コントローラ操作	
2. ゲームの開始・終了	
II. ゲームシステム	14
1. モードについて	
2. 画面の見方	
III. ゲームの進め方	17
1. アイテムの使用/装備	
2. 情報・アイテム収集	
3. 戦闘	
IV. アイテム紹介	26
V. 魔法	28
VI. キャラクター紹介	29
VII. アドバイス	38
1. 戦闘のコツ	
2. その他	

For Japan Only



プレイヤー
1人



メモリーカード
256KB

SLPS 00069

このたびは「PlayStation」専用ソフト[KING'S FIELD II]をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に取り扱い方法、注意などこの「解説書」をよくお読みになった上で、正しい使用方法でお楽しみください。

Story

皇王には后が嫁ぎ、二子が生まれ、国は湧いた。

ヴァーダイト国は四方を森に囲まれており、大陸北方三国と呼ばれる国の一つである。西の森奥にはグラナティキ国、南の森を行くとイグレック国がある。北の森の奥にはヴェルド海が広がり、全ては平穏な時を過ごしていた。

「やがてこの平穏は崩れ去る時がくるであろうか。」皇王は后に問うと、彼女はうたた寝をする2人の皇太子を見つめながら「王と聖剣がここにある限りいつまでも続きますわ。」と穏やかに答えた。王は城の窓から遠くを見つめ、これから起こり得る惨劇を予測するかの様に遠く何時までも東の森を見つめていた。

だが、悪夢はこれまでの静けさを嘲笑うかの如く現れ、平穏は突如として崩れ去った。事の発端であるが、グラナティキとヴァーダイトの国境にあるヌエツという村の猟師が森に獲物を求め、2週間経っても戻って来なかった。捜索隊が出発して5日が経ち、6日目の早朝に捜索隊の一人

が戻ったが、彼は「魔の獣が現れ、隊は全滅した。」そう小さく述べると息絶えてしまったのである。

ヌエツの村は恐怖に包まれ、大陸は再び災いの闇に包まれようとしていた。

皇王は幾度となく討伐に出かけ、城に戻った。だが、そんな折り宝物庫から、国の象徴でもあるムーンライトソードが奪われていることが判明した。選ばれし者のみが扱うことのできる聖剣を一体何者が持ち出したのか？緊急に情報を収集した結果、ヴェルド海に浮かぶメラナット島に最近「教王」を名乗り現れた男が聖剣の情報を探っていたことが判明した。そこで真相を確かめることにし、島に兵を送ったが探索の期限を幾日過ぎても何の連絡もないうえ、誰一人として帰還しなかった。報告を受けた皇王は一連の出来事に何か大きな力が働いているような不安を覚えていた。

自らの体に母が残した僅かな前王家の血のためか、彼の勘は異様に鋭かったのである。幾度目かの討伐から戻ったとき、旧い友人であるアレフ・ガルーシャ・レグナスが城を訪れており、不安を抱えた皇王は彼

に相談を持ちかけることにした。

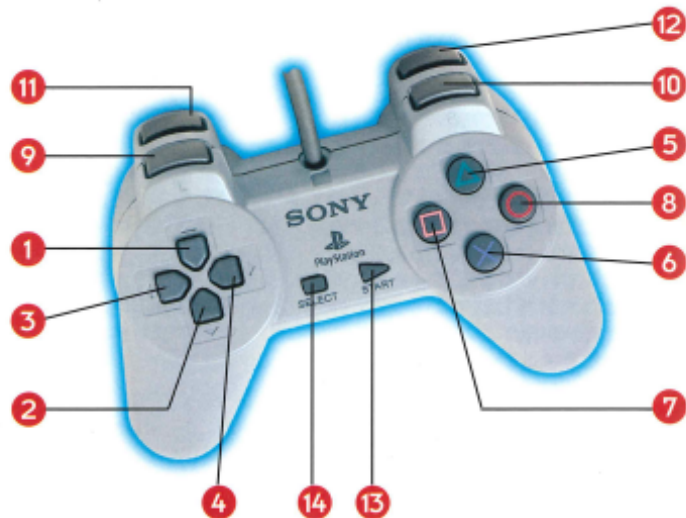
アレフ・ガルーシャ・レグナスは、グラナティキの第2皇子である。幼い頃より、ヴァーダイトの前護衛隊長ハウザー・フォレスターに師事し剣を学んだ若者で、ジャンには弟のようにかわいがられており、剣を通じた良き友でもある。

魔獣の出現と聖剣強奪の話聞き終え、アレフは「見えない何かの力を感じる」という言葉に興味を覚えた。それは、今まで一度も外れたことがなかったジャンの勘だからである。アレフは森の奥深くに住むエルフたちの言い伝えを思い出していた。「島には太古に落ちてきた眠れる者がおり、決して近づいてはならない。」眠れる者とは一体何者なのか、今回の魔物と関係はあるのだろうか。アレフはジャンに今回の事件に関する全ての調査を任せるよう申し出た。友の身分を考えジャンは一旦断ったものの、彼の強い意志に根負けし、全てを託すこととした。

KING'S FIELD 基本操作

↑ コントローラ操作

■ コントローラ各部の名称



■ ゲーム中での機能

ボタンNo.	名称	説明
1・2	前進・後退	キャラクターの移動/カーソル移動。
3・4	左回転・右回転	キャラクターの向き変更。
5	剣攻撃	装備している武器で攻撃。
6	ステータス画面/取消	ステータス画面切り替え。/コマンド取消。
7	魔法攻撃	装備している魔法で攻撃。
8	イベントボタン/決定	開閉・会話・拾う等の動作。/コマンド決定。
9・10	左平行移動・右平行移動	体の向きをかえず左右移動。
11・12	視点上移動・視点下移動	視点の上下移動。
13	アイテムボタン	設定済みのアイテム使用。(18頁参照)
14	ステータス画面	ステータス画面切り替え。

ポーズボタンは特に設けられていませんが、ステータス画面のとき、ゲームはポーズ状態になります。

2 ゲームの開始・終了

■ゲームの始め方

ゲームディスクをセットし電源を入れると、タイトル画面の後オープニングデモがスタートします。



タイトル画面で、START/○×△□のいずれかのボタンを押せばゲームのスタートです。



メモリーカードのチェックをした後、「はじめる」と「ロード」の選択画面が表示されます。
 新しくゲームを始める場合は「はじめる」を選んで下さい。
 以前にセーブしたデータの続きから始める場合は、「ロード」を選ぶとセーブしてあるデータが表示されますので方向キーで選択して○ボタンで決定して下さい。

途中で何かボタンを押すと、オープニングは中断できます。

■データのロード

データのロードはステータス画面の「システム」メニューで行います。以前セーブしておいたデータはいつでもロードすることができます。



1 Xボタンを押してステータス画面に入った後**システム**にカーソルを合わせて○ボタンを押して下さい。
 (取り消しはXボタン)



2 **システム**メニューで、**ロード**にカーソルを合わせて○ボタンを押して下さい。
 (取り消しはXボタン)



3 読み込みたいデータを選んで○ボタンで決定して下さい。
 (取り消しはXボタン)



■データのセーブ

ゲームを中断する場合、重要なアイテムを手に入れた場合など必要に応じてデータのセーブをしておきましょう。しかし、データのセーブはどこでもできるわけではありません。ゲーム中にでてくるセーブポイントでのみ、セーブ可能です。



1 セーブポイントの前で○ボタンを押して下さい。



2 セーブしたいデータを選択して下さい。
新しくセーブする場合は、NEWを選択して下さい。

※新しくデータをセーブするためにはメモリーカードに2ブロック以上の空きが必要です。
※メモリーカードの差し替えはセーブ画面に入る前に行ってください。

■ゲームの終わり方

ゲームを終了するときにはステータス画面の『システム』メニューで行います。



1 Xボタンを押してステータス画面に入った後システムにカーソルを合わせて○ボタンを押して下さい。
(取り消しはXボタン)



2 システムメニューで、ゲームをやめるにカーソルを合わせて○ボタンを押して下さい。
(取り消しはXボタン)



3 ゲームディスクを抜いて、電源を切って下さい。

KING'S FIELD ゲームシステム

ゲームを進めて行くにあたって必要なことを説明します。

モード

ゲーム画面にはメイン画面とステータス画面という2つのモードがあります。モードの切り替えはセレクトボタン又はXボタンで行います。



通常の画面です。

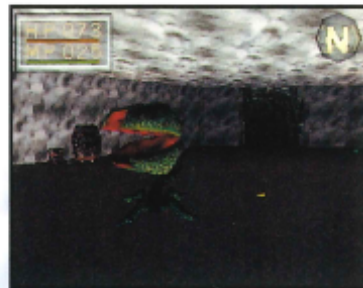


アイテムを使ったり、装備を整えたりします。

画面の見方

■メイン画面

下記にステータスパネルの見方を説明します。



■ステータスパネルの見方

表示	内容
HP	ヒットポイントをあらわしています。HPの数値がゼロで死亡してしまいます。
MP	マジックポイントをあらわしています。MPの数値がゼロで魔法は使えなくなります。
<u>POWER</u> ゲージ	武器を振る力をあらわしています。ゲージが最大になってからの方が大きなダメージを与えられます。
<u>MAGIC</u> ゲージ	魔法を使うための集中度をあらわしています。ゲージ最大の場合しか魔法は使えません。
コンパス	進んでいる方角・上下視線をあらわしています。

■ステータス画面

アイテムを使う	経験値	18372
魔法を使う	レベル	25
装備	HP	153 / 185
攻撃・防御	MP	66 / 66
捨てる	体力	43
システム	魔力	40
オプション	状態	正常
もどる	ゴールド	8500

メニュー

アイテムを使う・・・持っているアイテムを使用する。
 魔法を使う・・・回復系・防御系の魔法を使用する。
 装備・・・武器・防具・攻撃魔法を装備する。
 攻撃・防御・・・攻撃力と防御力を確認する。
 捨てる・・・いらなくなったアイテムを捨てる。
 システム・・・データのロードとゲームの終了。
 オプション・・・効果音のON/OFF、コンパスの表示・無表示などの指定に使用する。
 もどる・・・メイン画面にもどる。

KING'S FIELD
ゲームの進め方

ゲームを進めて行くにあたって必要なことを説明します。

↑ アイテムの使用/装備

■アイテムの使用

所持しているアイテムはステータス画面の「アイテムを使う」メニューで使います。



1 Xボタンを押してステータス画面に入った後**アイテムを使う**にカーソルを合わせ○ボタンを押して下さい。(取り消しはXボタン)



2 使いたいアイテムを選んで○ボタンで決定して下さい。(取り消しはXボタン)

■ 装備

武器・防具・魔法は持っているだけでは役にたちません。使用する場合は、必ず装備をして下さい。装備はステータス画面の「装備」メニューで行います。



- 1 Xボタンを押してステータス画面に入った後、**装備**にカーソルを合わせ○ボタンを押して下さい。(取り消しはXボタン)



- 2 装備したい箇所を選んで○ボタンで決定して下さい。(取り消しはXボタン)



- 3 装備するアイテムを選んで○ボタンで決定して下さい。(取り消しはXボタン)

アイテム1、2・・・腕輪・ペンダントなど、武器・防具・魔法以外のアイテムを装備できます。
▶ボタン・・・消費アイテム(薬草など)や魔法を登録しておけます。

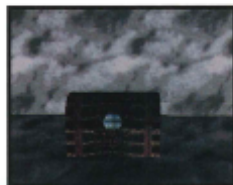
2 情報・アイテム収集

■ 会話



会話

冒険の途中では様々な人物と出会うはずですが、何度も話しかけていけばきっと役に立つ話を聞くことができるでしょう。



扉・宝箱

扉・宝箱には鍵の掛かったものもあります。当然鍵があわなければ開きません。

調べる

歩いて調べ、歩いては・・・して下さい。重要な物が手に入るかもしれません。

▼アイテムの取得

例えば薬草が落ちていたとします。



薬草の前で○ボタンを押して下さい

取るときは○ボタン、必要なければ×ボタンを押して下さい。



売買

ゲーム中に話しかけた人物が商人の場合、アイテムの売買ができます。ただし、装備しているアイテムは外してからでなければ売ることはできません。



1 商人の前に立ち、○ボタンで話を聞きます。



2 売る・買うのどちらかにカーソルを合わせて○ボタンを押して下さい。(取り消しは×ボタン)



3 上下方向キーでアイテムの選択、左右方向キーで個数の選択をして○ボタンで決定して下さい。(取り消しは×ボタン)

■ その他のショップ・人物

通常の商人以外にも、特殊な商人や人物がいます。



鍵屋

鍵をいくつか売っています。また、持っている鍵の複製を作ってくれます。



クリスタル屋

持っているクリスタルと、特定のアイテムを交換してくれます。



アイテム鑑定

アイテムの説明をしてくれる人物もいます。

3 戦闘

■ 敵との出会い

冒険中には様々な敵と出会いますが、戦うも逃げるもあなた次第です。ただし、逃げてばかりでは先に進むことは難しいでしょう。

■ 戦闘は剣で斬りつけるか、魔法を撃つかの2つです。



剣を振る (△ボタン)



魔法を使う (□ボタン)

剣には長さがあり、その距離でないと斬っても当たりません。また、魔法は画面の中心部に向かって発射されるので、画面の中央に敵が来るようにしてから撃つとよいでしょう。

攻撃→逃げる→攻撃→逃げるが基本動作です。剣・魔法と動きをうまく組み合わせて敵を倒して下さい。

■経験値・レベル・体力・魔力

敵を倒すごとに経験値が増加し、一定の経験値を得るとレベルが上がります。また、体力は敵を剣で攻撃することで、魔力は魔法を使うことで、上がって行きます。(レベルアップ時にも増加) 体力・魔力は攻撃力や防御力にも影響するので、戦いを通して地道に上げていかなければなりません。各パラメータはステータス画面で確認できますので、こまめにチェックして下さい。

■ゴールド・アイテム



敵を倒すとゴールドやアイテムを落とす事があります。近くに寄ってから、○ボタンを押すと手に入ります。

■状態変化

アイテムを使う	経験値	18423
魔法を使う	レベル	25
回復	HP	170 / 185
攻撃・防御	MP	21 / 66
捨てる	体力	43
システム	魔力	40
オプション	状態	スロー
もどる	ゴールド	37

敵の中にはダメージの他にも、特殊攻撃を仕掛けてくるものもいます。特殊攻撃を受けると状態変化が生じ通常の動作ができなくなったりします。現在の状態はステータス画面で確認できますので、急に動きが遅くなったり目の前が暗くなったりしたら確認して、治せるものは治しておきましょう。

■状態変化の種類は次の通りです。

- ▼正常…………… 正常な状態です。
- ▼ポイズン……… 毒に冒され一定時間HPが減り続けます。
- ▼パラライズ…… 体が麻痺して動けなくなります。
- ▼ダーク…………… 暗闇の魔法にかかってしまいます。
一定時間ほとんど前が見えなくなります。
- ▼カース…………… 呪いにかかりHP・MPが低下します。
- ▼スロー…………… 動作が遅くなります。

KING'S FIELD アイテム

冒険中に手に入るアイテムの一部を紹介します。

1 武器



ダガー

主人公が最初から持っている唯一の装備。軽いため振り回せるが攻撃範囲が狭く、威力もほとんどないため早いうちに次の装備を探さなければならない。



アルパレスト

威力、攻撃範囲の両面で優れている弓。使いこなすにはかなりの体力が必要とされる。



クレセントアックス

戦闘用の強力な長斧で、攻撃範囲も広く打撃力に優れている。唯一の難点は重量がかなりあることである。

2 防具



グレートヘルム

戦場での武威を示しており、身分の高い騎士のみが装備していた。防御力自体もかなりある。



ブレストプレート

鉄製の胸当てで、かなり一般的な装備。防御よりも機動性に重きを置いている。



鉄製の具足でなかなかの優れたもの。一般的な装備であるので、比較的安価に手に入られる。

アイアンブーツ

3 その他のアイテム



薬草

メラナット島に自生する植物でHPを40回復してくれる。



毒消し草

体内の毒を消し、HPも15回復してくれる貴重な薬草。



ムーンストーン

魔力の高い魔導師が石にその魔力を込めたもので、MPを40回復してくれる。



火のクリスタル

火のエネルギーが凝縮された水晶で、火の魔法を一つ覚えることができる。



水晶の瓶

回復の水を保存しておける唯一のアイテム。水を使うと空き瓶として再利用できる。



風の笛

ハーバイン3世の魔力が込められた笛。あるポイントで使うと橋が架かるという。

KING'S FIELD 魔法

魔法には攻撃系と回復系の2種類があります。また、火・水・風・土・光の五つの属性に分かれており、一つの属性には何種類かの魔法があります。それぞれの属性を持つクリスタルを見つけ、使用する事でその属性の魔法を一つ覚えます。

■攻撃系魔法 (一部)

- ▼ファイアーボール(火)・・・火球を投げつける。
- ▼ウィンドカッター(風)・・・鋭利な風刃を飛ばす。
- ▼ファイアーウォール(火)・・・火球から火柱を作り、壁状にして敵を包む。
- ▼ライトニングボルト(光)・・・光球をドーム状に爆発させる。

■回復系魔法 (一部)

- ▼アースヒール(土)……………傷ついた体をいやす。
- ▼ディスポイズン(水)………毒に冒された体をいやす。
- ▼ブレス(光)……………邪悪な魔力を取り除く。

KING'S FIELD キャラクター

冒険中に出会う人物を一部紹介します。

↑登場人物

■レオン・ショア

大陸の北の森に住み「森の竜」と呼ばれていたハイエルフ達は白い竜「シース」を崇拝し、唯一の神としていた。

常に霧をまとい、6枚の羽を持ち、時として女神の姿でもあるというシースを見た者は少なく、いつの日にか遠く北の海に浮かぶ不思議な島が信仰の対象と変わっていった。

ある時彼らはその島へ移り住み、シースの神殿を築き始めた。だが地中から発する毒のため多くの者が倒れ、神殿の建築は難航を極めていた。そのときシースにより、島の毒に効果のある泉が与えられたのである。毒から回復したハイエルフ達は無事に神殿を築き上げたが、地中深く現れた魔物達が彼らを襲い始めた。

大陸の森奥深くから現れた戦士メレル・ウルが多く、魔物を倒したが、魔人ガルス・フィーの手により命を落とした。シースは、魔物を葬り去るはずの黒い石をハイエルフに与えたが石を使える者は既に亡く、ハイエルフ達は神殿の奥深くにその石を隠したまま全滅してしまったのである。

レオンは森奥のハイエルフの村から母とともにこの島へ渡ってきた。ハイエルフには腕の良い細工職人が多く、彼らが水晶に祈りを込めて作った「シースの像」は死者の魂さえ呼び戻すという。レオンの父は人間で、純血のハイエルフではないが水晶職人としての才能は群を抜いており、今では彼の右に並ぶ者はいないといわれている。



■ダルフ・バイス

現在、北の大陸は3つの国に分かれている。しかしこの3国がまだ1つだった頃、その王であったハーバイン三世はその魔力により「風の王」と呼ばれた。王は遙か北に見える島にさえ城を築こうと考え、多くの兵と職人を従え島へ渡った。島の灯台はそのとき資材を運ぶ船のために築かれた物で、王の腹心であった魔導師ツェデックの魔力により火が灯された。建築の際、地下からハイエルフが残した魔導器や島に密かに隠されていた財宝が掘り出され、王は満足げであった。しかし、城づくりは魔物による妨害のために難航を極め、ついには命の危険が迫ってきたため、王は財宝すら持ち出せないまま嵐の海へ逃げるように船を出し大陸へ戻っていった。いづれ財宝を取りに戻るため、わずかの兵を残したまま……

だがハーバイン三世が島に戻ることは二度となかった。この失敗のため力を弱めた王は周辺の国々との戦いに敗れ、滅んでしまったのである。その後国は小さな3つの国に分かれ、現在に至っている。ダルフはこのハーバイン三世の側近の子孫であり、彼の家には代々不思議な形の鍵が相続されている。「王の鍵」というこの鍵は、メラナット島に残る城跡の宝物庫の鍵だといわれている。彼は宝物を探すため島に渡ってきたが、城跡を探し出せぬまま鍵を紛失してしまい、水晶掘りとして生活している。



■ジョゼ・ハーベン

島に渡ったハイエルフが滅んでから数千年後、海賊が大陸の海辺を荒らし回った時代があった。神出鬼没の彼らに大陸の王たちも手を焼いていたが、そのアジトはメラナット島にあるという事しかわからず、誰も彼らに手を出せなかったが、いつの間にかその姿を全く現さないようになってしまった。今でも海辺の漁師達の間ではその宝についてこう語られている。

海賊の一人に「オールドハンド」と呼ばれる者がおり、見つけた宝をこっそり自分の物にして隠していたが、そのことが他の者に知られてしまい、魚の餌となってしまった。彼は「鯉の鱗」という鍵を残したが、宝の在処は最後まで疎らなかつたため、海賊たちは宝を探してメラナット島のあちこちを歩き回り、幾つかの宝を見つけて新たな場所へ隠した。だが、全ての宝を見つける前にことごとく魔物に殺されてしまったと……

彼はこの島にいた海賊の子孫である。祖父から、今もメラナット島のあちこちには持ち出せなかった宝が幾つか置き去りにされているという話を聞き、この島へ宝探しにやってきた。海辺の近辺で探索をしていたため、海岸の地理には大変詳しい。だが最近では探索をあきらめてしまったような節がある。





■セルフィ・フォス

邪悪な心を持ち、闇に仕えていると言われる
ダークエルフは他のエルフ達から嫌われている。

特に魔人とおそれられた戦士ガルス・フィー
がダークエルフの出であり、彼の手によりメ
レル・ウルが倒された事により、ダークエ
ルフ全体が憎まれる事となった。

この老商人もダークエルフの出身であり、40
0歳を悠に越すという。金のためなら誰とでも
商売を行い、この島に基地を築いていた海賊
とも商売をしていたといわれる。

現在は教王が最大の得意先らしく、孫のラフ
ィ・フォスと一緒に島へやってくる。村人た
ちにとっては、日常品を供給してくれる唯一
の相手でもある。

■ラッド・ビルヘム

水晶を加工して商売をしている水晶職人。
レオンの作品を見てその才能に驚き細工を
教わっていたが、彼ほどの物は作れない。
ただ、島の毒を消す水を入れる瓶は鳥の水
晶でしか作れず、この島では絶対に必要な
物であるため彼の店も生活して行く程度に
は客が入っている。
今は教王に連れ去られたレオンの身を案じ
ている。



■ウォズ・シュー

イグレックの著名な彫刻家の家に生まれた。
たいそうな才能の持ち主だったのだが、そ
の才能は芸術ではなく鍵師として悪用さ
れ、ギル・ボックスという盗賊と盗みを働
いていた。やがて彼は国に居られなくなり、
逃げるように島へ渡ってきた。生来体が弱
く水晶掘りとしては働けないため、宝を探
しに島を訪れる者を相手に、鍵屋を始めた。
鍵の需要は高く、素人同然の者も多いため、
いい加減な鍵も結構売れている。ただし、
胸が悪いわけではないのでそれなりの額を
払えば金額に見合う仕事はしっかりやっ
てくれる。

■ノーラ・バジル

大陸でも有名な武人ダイアス・バジルの
妹。

両親を亡くしている彼女にとっては兄が
ただ一人の肉親であるため、常にその身
を案じている。

ダイアスはヴァーダイトの前護衛隊長ハ
ウザー・フォレスターに破れ、修行に旅
だったままここ数年姿を現しておらず、
しかもメラナットに向かうという手紙の
後、連絡が途絶えている。

最近この島に教王を名乗る男が現れたと
いう話を聞き付け、兄の身を案じて一人
で島に渡ってきた。だがダイアスの行方
は解らずじまいで、兄が修行中に倒した
という戦士の話を聞いてはその者のため
に毎日祈りを捧げている。





■メリル

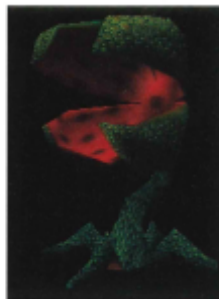
水晶の中に全ての世界を写し出す古い師。女性であるという事以外、年齢や今までの経歴などを知る者はいない。ハーバイン三世に従っていたという話も噂され、大陸の王家にも彼女の話が出てくる。ただ同一人物であるかどうかは定かでない、全てが謎に包まれている。商人たちは見たこともないようなアイテムを手に入れると、彼女に見せに行くという。迷宮に迷い込んでしまった者達を導いてくれるとも言われており、たまに島の地下で出会えるが一定の場所にとどまっていないため、いつ現れるかは誰にも解らない。

■ハリス・カーバイト

島の住民の中では、最も古くから住んでいる人物で、水晶を求めて渡ってきた水晶掘りの一人。昔は腕の良い水晶掘りだったが、落盤で仲間を失い、自分も足を怪我してしまった。水晶掘りをやめてからかなり経つが、鉱山の内部に大変詳しく若い水晶掘りに水晶がよく採れる場所を教えたりもしている。今は他に身寄りもないため、以前に仲間と掘り出した水晶を生活の糧として、村から離れた場所で仲間の墓を見守りながら一人で暮らしている。



2 敵キャラクター

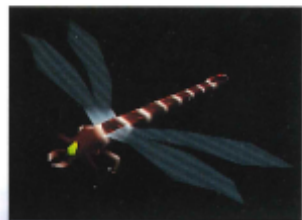


■ヘッドイーター

もとは単なる植物であったが、島の毒で変異した生物。その大きな口で獲物を丸飲みしようとして攻撃してくる。口の中には毒針があるため深く咬まれると毒を受けることもある。ヴァーダイトにいた物とは種が違いより凶暴である。

■バルテイル

昆虫型の魔物で、常に群をなし活動している。また、非常に目がよくどこからでも近づいてきて、素早い動きで獲物を頭上から攻撃してくる。



■レイクス

石灰質の外殻を持ち、通常は空中に浮遊している。性格は非常にどう猛で、何か動くものを見つけると身体を回転させながら体当たりしてくる。





■僧兵

教王に意識を支配され、操られている兵士。自分の意志はすでになく、痛みも感じないため、ただ近寄って攻撃してくる。救いの手もすでに届くことはない。

■クラーク

巨大な体と10本の触手を持っている北の海の支配者。近くを通る船を巨大な足で海中に引きずり込んだり、嵐を起こしたりする。レベルが低いうちに会ったら、ただ逃げるのが得策。ただ、幼生のうちは体も小さくあまり力はない。



■ターマイト

シロアリに似た昆虫型モンスター。巣を作って常に集団で行動しており、きりがいほど出現する。全滅させるにはその中心であるジャイアントターマイトを倒さなければならない。



KING'S FIELD アドバイス

↑ 戦闘のコツ

どうしても敵が倒せずに先に進めない人は、このページを参考に戦いのコツをつかんで下さい。

敵から少し離れてPOWERゲージが一杯になるのを待つ。



敵の近くに寄り、剣を振り始めるのと同時に敵に突進。



攻撃が当たると、一瞬固まるのでそのスキに離れる。



繰り返し

L1ボタンやR1ボタンをうまく使って、敵の横や後ろに回り込めば、安全に敵に攻撃できます。

戦闘の心構え四箇条

- 1 剣それぞれの長さを覚える**
前にも書きましたが、剣にはそれぞれ有効な長さがあります。その距離の外で剣をいくら振っても絶対に当たりません。思い切ってぎりぎりまで近づいて下さい。
- 2 正面からの攻撃はさける**
タイミングがずれると、近寄って攻撃しようとしたときに逆に敵の攻撃を受けてしまいます。なるべく横や後ろに回り込んでから攻撃しましょう。
- 3 魔法をうまく使う**
弱い攻撃魔法でも敵の動きを止めることはできます。魔法を当てて敵がひるんだスキに剣で斬りつけましょう。
- 4 レベルにあった敵と戦う**
レベルが低いうちはとてもかなわない敵もあちこちにいます。現在のレベルで戦える場所がきっとあるはずですので、無理な戦いは挑まずに、あちこち歩くことがクリアへの早道となります。



■ゲームの進行中に「道標の台座」という物を目にするはず。この「道標の台座」に「ゲートの鍵」を置いておき、対になる「ゲート」を使うことにより、鍵を置いてある「道標の台座」までワープできます。3組の「ゲート」と「鍵」が冒険中に手に入りますので、上手に使って冒険に役立ててください。

■移動中に「さっきの場所に戻りたいのに、わざわざ歩いて帰るのは面倒だ」という時、○ボタンを押しながら移動すると、走りながら移動することができます。ただし走っている間と、走り終えてしばらくの間は攻撃ができません。また防御力も下がっていますので、敵が見えているところでは使用しない方がよいでしょう。

■ゲームが進むにつれて、強力な武器や防具などが手に入り装備することができます。しかし強くて重いからといって、どんな敵にも簡単に勝てるというわけではありません。敵の特性を良く観察し、敵によって装備をしないおすのも、楽にゲームを進める一つの手段です。



■鉄球が天井から吊されていて、前に進めない、というときには近くをよく観察して下さい。たいていの場合トラップを解除するスイッチがあるはず。ただ、全てのトラップにスイッチがある訳ではないので時には突っ込んでみることも必要です。



■一見何もないように見えても実はそこに！という扉が存在します。現れるのは宝？それとも敵なのか。進むことばかりに気を取られているとすっかり通り過ぎてしまいます。壁に向かって○ボタンを押してみてください。重たい扉が上に開き、別の世界が開けるでしょう。



■壁に向かって、手当たり次第に○ボタンを連打・・・確かに隠し扉を見つけるのには有効です。でもやたらと押し続けていると「壁から槍が飛び出し大ダメージ」という事にもなりかねません。くれぐれもお気をつけて・・・



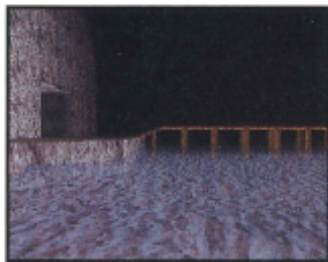
■ゲーム中は、ほぼどこにでも進むことができます。ただしよく考えてから進まなければ、帰り道がないということにもなりかねません。ゲートを手に入れるまでは注意して進みましょう。



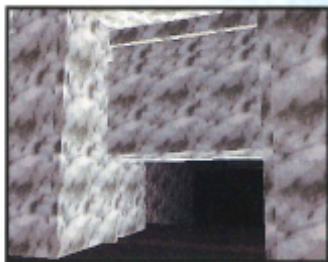


その他

地形



島は海辺・鉱山・村など地上・地下を含め複数の場所構成されています。また、高低差のある場所では飛び降りたりすることもできますが、飛ぶとダメージを受けますので、自分のHPが少ないうちは素直に歩いて進みましょう。ゲーム開始地点は《海辺》です。

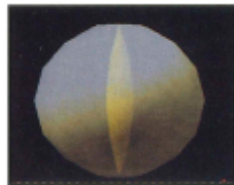


島の各場面は扉で区切られています。この扉を開けて次に進めば、突然強力な敵と遭遇することもあります。まだ次に進める状態でなければ、扉には近づかない方が無難です。



死亡・復活

冒険には危険が付き物です。魔物との戦いの他にも、足を滑らしたり、トラップに掛かって死んでしまう事もあるでしょう。しかし次のアイテムを持っていれば安心です。



電王草の実

回復の泉を復活させた後、この実を持っていれば、アイテムやゴールドなどを持ったままの状態、泉に復活できます。



シースの像

古代のハイエルフが崇拝していた女神「シース」を象ったクリスタルの像。あるペンダントを装備した状態でこの像を持っていると、死んだ瞬間にこの像が身代わりになってくれます。ただ、海底や溶岩に落ちてしまった場合には無効です。

両方のアイテムを持っていた場合、シースの像が優先されます。

